

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	橋りょう震災対策事業		
事業担当	土木部 道路整備課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	'01	①〈安全〉災害に強い安全なまちづくりを進める	
	'02	2 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者		事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: _____】		
目的・目標		事業の概要	
震災時における落橋が防止されています。		地震による橋りょうの落橋を防止するため、落橋防止対策など補強工事を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	橋りょう耐震補強進捗率			単位	%
	説明・算定式	平成28年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。現況調査10、下部工40、上部工40、落橋工事10(平成22年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標		5	10	39	
	実績		5	10		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成23年度 の検証結果						
城所架道橋の震災対策橋りょう補強に向けた協議等準備を行うとともに、その他の耐震補強が必要な橋りょうの調査準備をしました。						
平成23年度 の検証結果						
A：成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	震災等による落橋防止対策は、橋りょうの安全確保のため必要性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民の安心、安全のまちづくりの点から、有効性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	安全で快適な生活環境の確保のため、道路管理者として必要な事業であり、妥当性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	耐震補強工事のコスト削減に取り組みます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		城所架道橋の耐震対策を進めながら、その他の耐震補強が必要な橋りょうの現況を把握する必要があります。		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		城所架道橋、下部工補強工事準備	城所架道橋下部工補強工事に係る調整、落橋防止設計委託	橋りょうの現況調査	城所架道橋下部工補修工事、落橋防止工事
財源内訳	国庫支出金	0	19,800	0	24,750
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	11,000	0	55,000
	その他 特財	0	10,334	0	0
	一般財源	0	4,942	0	17,250
事業費 (A)		0	46,076	0	97,000
執行率 (%)		0.00	83.77	—	
内訳	職員 (人)	0.60	0.60	1.05	1.05
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		5,014	4,956	8,510	8,416
フルコスト (A+B)		5,014	51,032	8,510	105,416

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	地震による落橋を防止するため、現況調査や補強工事を行います。
課長コメント	国道271号線の上部を横断する城所架道橋や、その他耐震補強が必要な橋りょうの現況調査や準備に取り組みます。落橋による影響は甚大であることから、計画的に事業を進めます。